

予備審査評価表

評価項目	評価の着目点			評価の配点	
	評価内容		判断基準		
参加希望者の経験	業務実績	専門技術力 平成30年度以降の同種又は類似業務の実績件数 ※同種の場合、1件あたり実績は2件とする。 例)同種1件=実績2件 類似1件=実績1件	①6件以上の実績がある。	18	18
			②5件以上の実績がある。	15	
			③4件の実績がある。	12	
			④3件の実績がある。	9	
			⑤2件の実績がある。	6	
			⑥1件の実績がある。	3	
配置予定技術者の経験及び資格	管理技術者	資格要件 技術者資格、その専門分野の内容	①技術士(総合技術監理部門)、技術士(建設部門)、一級建築士のいずれかを有する。	6	6
			②RCCM(都市計画及び地方計画)を有する。	3	
	管理技術者	専門技術力 平成30年度以降の同種又は類似業務の実績件数 ※同種の場合、1件あたり実績は2件とする。 例)同種1件=実績2件 類似1件=実績1件	①6件以上の実績がある。	12	12
			②5件以上の実績がある。	10	
			③4件の実績がある。	8	
			④3件の実績がある。	6	
			⑤2件の実績がある。	4	
			⑥1件の実績がある。	2	
	管理技術者	特記 社会貢献、学協会活動、表彰受賞経験等の状況	①社会貢献、学協会活動、表彰受賞経験がある。	4	4
	建築担当技術者	専門技術力 平成30年度以降の同種又は類似業務の実績件数 ※同種の場合、1件あたり実績は2件とする。 例)同種1件=実績2件 類似1件=実績1件	①6件以上の実績がある。	6	6
			②5件以上の実績がある。	5	
			③4件の実績がある。	4	
			④3件の実績がある。	3	
			⑤2件の実績がある。	2	
			⑥1件の実績がある。	1	
建築担当技術者		特記 社会貢献、学協会活動、表彰受賞経験等の状況	①社会貢献、学協会活動、表彰受賞経験がある。	4	4
照査技術者	資格要件 技術者資格、その専門分野の内容	①技術士(総合技術監理部門)、技術士(建設部門)、一級建築士のいずれかを有する。	2	2	
		②RCCM(都市計画及び地方計画)を有する。	1		
	専門技術力 平成30年度以降の同種又は類似業務の実績件数 ※同種の場合、1件あたり実績は2件とする。 例)同種1件=実績2件 類似1件=実績1件	①3件以上の実績がある。	3	3	
		②2件の実績がある。	2		
③1件の実績がある。	1				
合 計				55	

(備考)

- ・同種業務とは、国又は地方自治体が発注した公共建築整備基本計画の計画策定業務をいう。
- ・類似業務とは、国又は地方自治体が発注した公共建築整備の基本構想、基本設計、詳細設計業務をいう。
- ・建築担当技術者を管理技術者が兼務する場合は重複して採点する。